Cassiope lycopodioides (Pall.) D. Don

 石川県カテゴリー
 絶滅危惧 II 類

 国カテゴリー
 該当なし

選定理由

生育地が白山の高山帯の一部に限られている。(現況:RO)

形 態

角張った茎に鱗片状の葉が密着しており、ヒノキの若枝のようにも見える。花は1cmほどの鐘形で、葉腋に単生し、やや下向きに咲く。

国内分布

北海道、本州中部以北。

県内分布

白山高地区。

生態など

緑色の織り紐を岩に這わせたような常緑の小低木。花期は7月。

生育環境

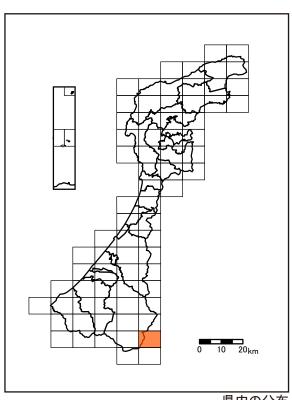
高山の岩場の割れ目。

危険要因

火山噴火、産地局限、岩場の崩壊、乾燥による枯死。



白井伸和・2002年7月28日



県内の分布